

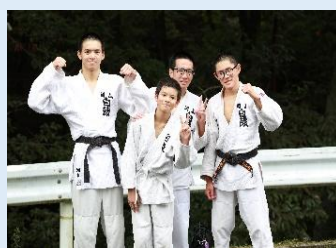
## 寮生の休日

「帰省のしていない寮生は、休みの時は何をしていますか？」  
と、質問されることがよくあります。この場を借りて寮生の休日の過ごし方を少し紹介します。

起床はゆっくりの8時  
中学生は午前中に学習をします。



部活動のある人はそれぞれの部へ  
外出は目的・行き先を申請し、電車や自転車を使用できます。



食堂にてみんなでおやつを食べたり  
DVDの映画鑑賞もできます。



1週間の疲れを取るためにお昼寝中・・・



自室でトランプ(UNO)をして楽しんだり、空いた時間に洗濯などを済ませる生徒もいます。  
元気いっぱいのメンバーはグラウンドで走り回ります。いつも友人のいる寮だからこそその楽しみ方です。



どうだったでしょうか？寮生たちの日常が少しは伝わったでしょうか？  
限られた時間の中でも碧翠寮生たちは明るく前向きに生活をしています。  
1人ではないからこそ楽しめる。それこそが寮生活の最大のメリットだと思っています。

# 学校食堂・キッチンカー

11月の授業参観にあわせて普段は碧翠寮食堂で寮生は昼食を食べますが、昼食代の現金を渡し、学校内のカフェテリアもしくはキッチンカーで各自購入し、昼食をとりました。

いつもはメニューが決まっているので、多くの選択肢の中から何を食べるか悩んでいる生徒もいました。



## 特別講座

今年度最後となる11月の特別授業は英語科平先生でした。テーマは「映画の台詞や場面による英語」でした。受講者は中3～高2までの希望者16名で、みんな興味深く受講しており、とても盛り上がった講座となっていました。



### 《寮生の声》

僕は今年度の特別講座全5回全て受講しました。各教科の先生が工夫を凝らして、普段の学校の授業とは違う観点・手法で講座を開設していただいたので、どの講座もとても興味深く学ぶことができました。

愛知県豊田市出身 高校1年

寮職員のかづやき

『変わらぬもの』

久しぶりに山口県の湯田を訪れた。山口市は岡山県外で生活した唯一の場所であり、近づくにつれ当時の記憶が蘇った。行きつけの定食屋がなくなっているなど、時代とともに変化はあるが、心の中に残る懐かしさは何も変わってはいなかった。

今、苦しい時を迎えている受験生。この碧翠寮で最後まで努力し、卒業した後もこの場所でもやり通したんだと心に刻んでほしい。何年経っても寮が青春の場だと思いついてくれたら嬉しい。残りの時間、体調に気を付けてやりきってほしい。

別談だが、ベネッセが調査する今年の名付けランキングをネットで見かけた。トップは男の子が「碧（あお）」で、女の子が「翠（すい）」であった。なんと、合わせると「碧翠」ではないか。やっぱり碧翠寮が一番なんだと勝手に解釈し1人喜んだ。